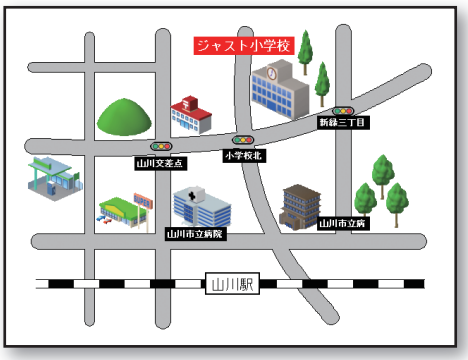
学校までのアクセスマップを作ろう

地図スタジオ



学校までのアクセスマップを作ってみましょう。地図スタジオなら、少し複雑なアクセスマップも見栄え良く短時間で仕上がります。カーブのある道路がスムーズに描けるほか、役所や病院、信号といったシンボルもあらかじめ用意されたパーツ（シール）を貼り付けるだけ。楽しんで作成できます。

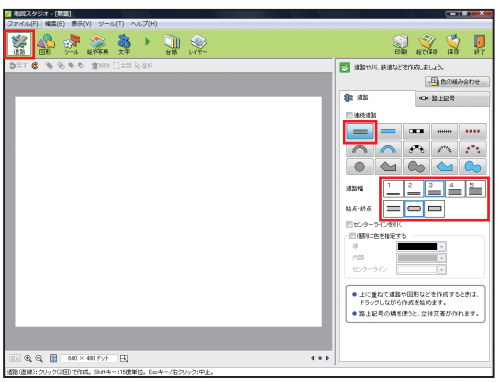
コネタくんからのアドバイス！

作成したアクセスマップは、画像形式での保存も可能。学校のホームページに貼り付けたり、各種お知らせに挿入したり、活用範囲が広がるよ。

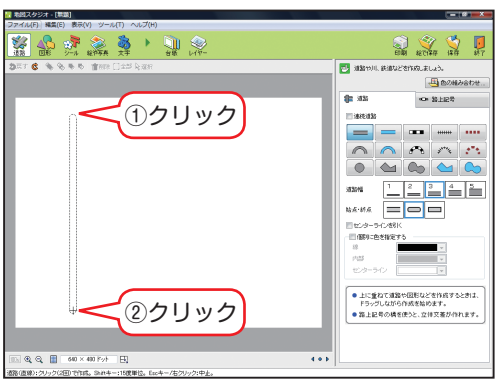
直線の道路を描く

1 コマンドバーの［道路］をクリックし、道路の操作画面を表示します。

［道路］シートの［道路（直線）］をクリックし、必要に応じて道路幅や始点・終点の形状を指定します。



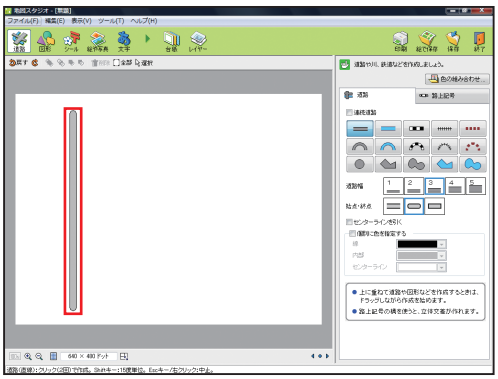
2 道路の始点でクリックし、そのままマウスを動かして終点でクリックします。



One Point

［Shift］キーを押しながらクリックすると、水平／垂直な道路を描くことができます。

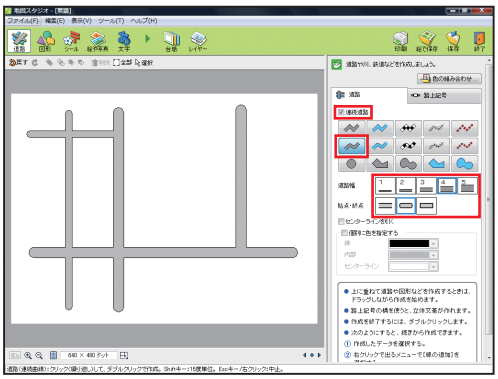
3 道路が描かれたのを確認します。



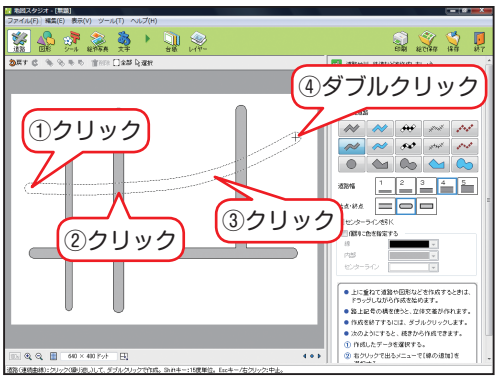
One Point
描かれた道路をクリックすると、道路が選択された状態になります。この状態でドラッグすると道路を移動できます。また、道路が選択された状態で■をドラッグすると、道路の方向や長さを変更することができます。

曲がった道路を描く

1 直線の道路をすべて描いたら、［道路］シートの［連続道路］にチェックを入れ、 ［道路（連続曲線）］をクリックし、必要に応じて道路幅や始点・終点の形状を指定します。

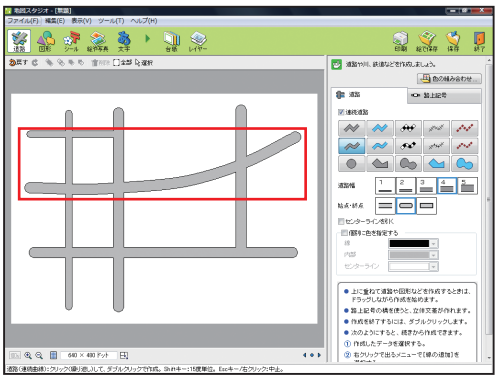


2 道路の始点でクリックし、丸みの分岐点にする位置でクリックします。さらにマウスを動かしてすべての分岐点でクリックしたら、終点でダブルクリックします。



One Point
描いている途中で右クリックすると、直前の分岐点をキャンセルできます。

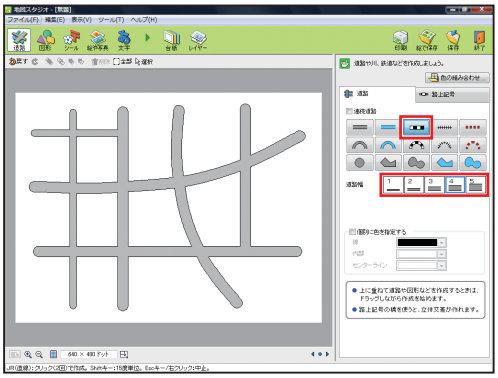
3 道路が描かれたのを確認します。



One Point
描かれた道路をクリックすると、道路が選択された状態になります。この状態で分岐点の■をドラッグすると、道路の丸み具合をあとから変更できます。

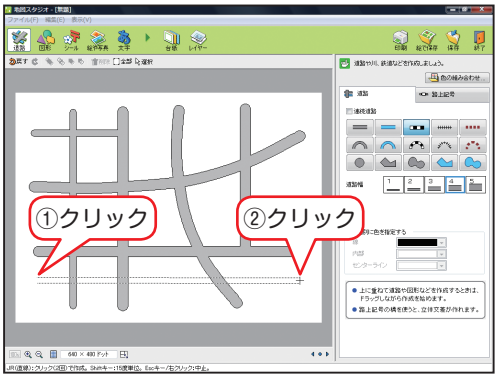
線路と駅を描く

1 道路をすべて描いたら、［道路］シートの［連続道路］のチェックを外し、［JR（直線）］をクリックし、必要に応じて道路幅を指定します。

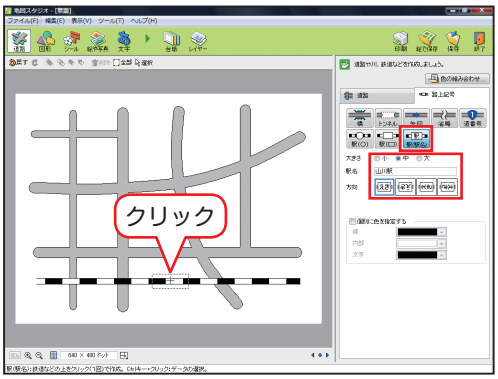


2 線路の始点でクリックし、そのままマウスを動かして終点でクリックします。

One Point
［Shift］キーを押しながらクリックすると、水平／垂直な線路を描くことができます。

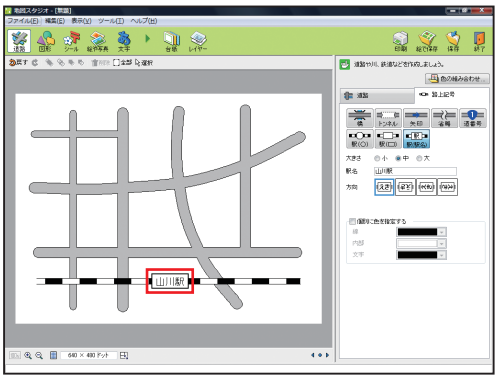


3 線路が描かれたのを確認したら、［路上記号］シートの［駅（駅名）］をクリックします。大きさ、方向を指定し、駅名を入入力したら線路上の駅を配置したい位置でクリックします。



4 駅が描かれたのを確認します。

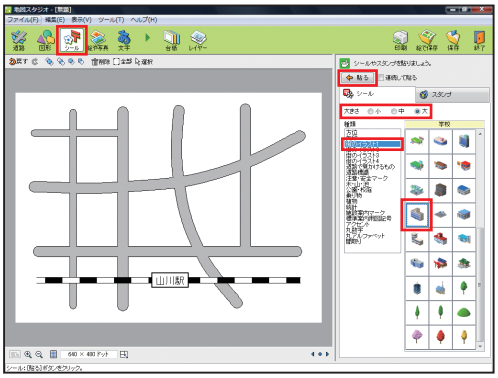
One Point
描かれた駅をクリックすると、駅が選択された状態になります。この状態でドラッグすると駅を移動できます。



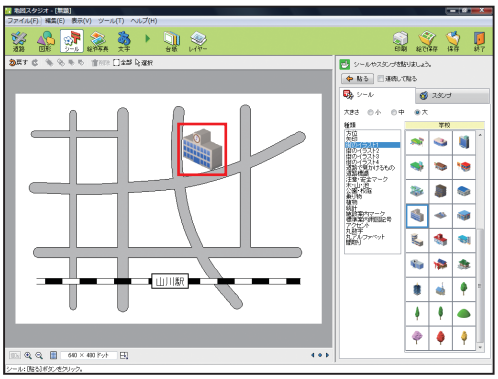
建物や信号などのパーツを貼る

1 コマンドバーの［シール］をクリックし、シールの操作画面を表示します。

シールの種類と大きさを指定し、［貼る］をクリックします。



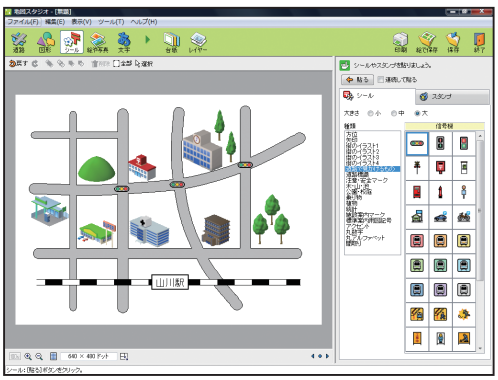
2 編集画面の中央にシールが貼り付くので、ドラッグして位置や大きさを調整します。



One Point

四隅の■をドラッグすると、シールの大きさを拡大／縮小できます。

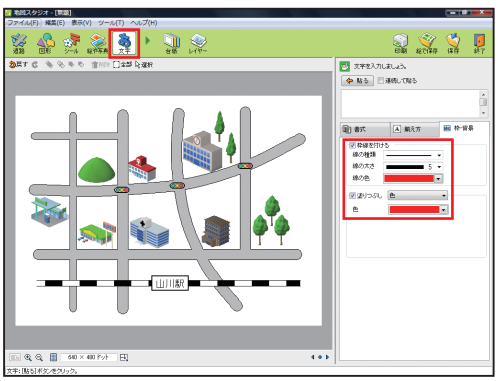
3 **1**、**2**と同様の操作で、すべてのパーツを配置します。



文字枠を貼り付ける

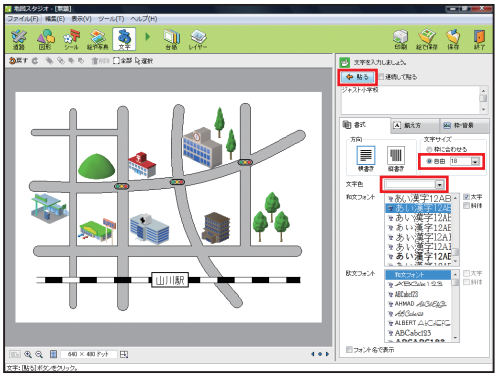
1 コマンドバーの［文字］をクリックし、文字の操作画面を表示します。

［枠･背景］シートで枠線や塗りつぶしを設定します。

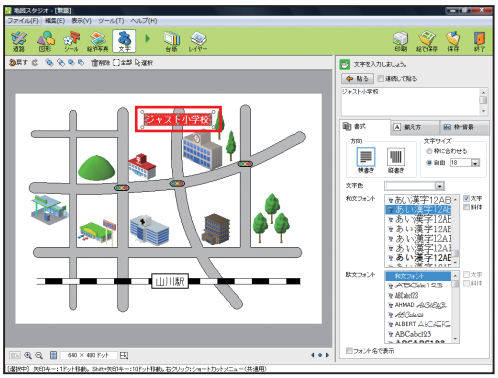


2 ［書式］シートで文字サイズや文字色などを設定します。

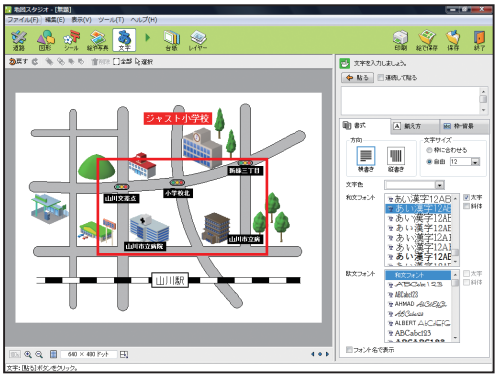
文字の入力欄に文字（ここでは「ジャスト小学校」）を入力し、貼る をクリックします。



3 編集画面の中央に文字が貼り付くので、ドラッグして位置を調整します。



4 ❶～❸と同様の操作で、すべての文字を貼り付けます。



One Point

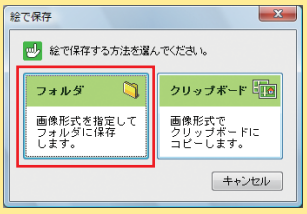
吹き出しを描くには、コマンドバーの 図形 ［図形］をクリックし、図形の操作画面の ［吹き出し］をクリックします。文字枠を重ねて使うと効果的です。

ちょこっとアレンジ!

地図を画像形式で保存する

作成した地図は JPEG 形式や GIF 形式など、画像形式で保存できます。ホームページに地図を入れたり、メールに地図を添付して送信したりする場合など便利です。

❶コマンドバーの 絵で保存 ［絵で保存］をクリックします。

❷［絵で保存］ダイアログボックスで、［フォルダ］をクリックします。

❸［画像形式で保存］ダイアログボックスで、保存場所やファイル名、ファイルの種類を指定して［OK］をクリックします。